

## ◆◆◆ 平成 21 (2009) 年 9 月の世界の月平均気温について

### — 統計開始以来、1 位タイの高温 —

気象庁から 10 月 9 日 (金) に平成 21 (2009) 年 9 月の世界の月平均気温についての速報が発表されました。その概要は次のとおりです。

- 2009 年 9 月の世界の月平均気温 (陸域における地表付近の気温と海面水温の平均) の平年差\*1 (速報値\*2) は +0.37℃ と、9 月の気温としては 2005 年の +0.37℃ と並び、統計を開始した 1891 年以來、最も高い値となった。
- 9 月の月平均気温は陸域では北半球の 30 度～50 度帯の一部と南アメリカ大陸南部、オーストラリア大陸西部を除き、平年より高くなる地域が多く、特に、カナダから米国北部、ロシア西部からヨーロッパ北部などで高くなった。海面水温は、熱帯域のほぼ全域で高くなった。
- 長期的には、9 月の世界の月平均気温は 100 年あたり +0.58℃ の割合で上昇している。
- 日本の平均気温の平年差は、-0.08℃ (第 51 位) であった。

気象庁は 9 月の世界の月平均気温が高くなった要因として、二酸化炭素などの温室効果ガスの大気中濃度の増加に伴う地球温暖化の影響に、現在発生中のエルニーニョ現象や十年～数十年程度の時間規模で繰り返される自然変動が重なったものと考えられる、としています。

なお、世界及び日本の年平均気温、月平均気温は気象庁ホームページにて随時更新・掲載されています。 (<http://www.data.kishou.go.jp/climate/cpdinfo/temp/index.html>)

\*1 平年差とは平均気温から平年値を差し引いた値 (平年偏差ともいう)。平年値としては、1971～2000 年の 30 年平均値を使用。

\*2 2009 年 10 月 8 日までに気象庁に入電したデータをもとにした解析値。

(気象庁ホームページから)